

【報道関係者各位】

2026年1月30日

【らでいつしゅぼーや】秋はクマ、冬は寒波・豪雪被害に遭う青森りんご生産地 雪にりんごを詰めたギフト企画でSNSを通じ産地への応援メッセージを募集 (1/30~) ～度重なる被害にも負けず、笑顔を届けたい！生産者の「粹」を箱詰めにした冬の贈り物～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島宏平）が展開する「らでいつしゅぼーや」は、雪の冷気と湿度で鮮度を保った希少な「雪室（ゆきむろ）りんご」6個を、産地の雪と一緒に箱詰めにして、抽選で20名様（X10名・Instagram10名）にお届けするギフト企画「雪付き雪室りんごプレゼントキャンペーン」を2026年1月30日（金）より開始します。本企画では、クマ・豪雪など自然環境が厳しい青森のりんご生産者への応援を目的としており、応募条件としてSNSを通じて「生産者への応援メッセージ」を募集します。

<https://www.instagram.com/radishboya1988/>



▲雪の被害で折れてしまったりんごの木

■【秋はクマ、冬は豪雪の二重被害】気候変動の影響による「ドカ雪」「重い雪」でりんご枝が折れる

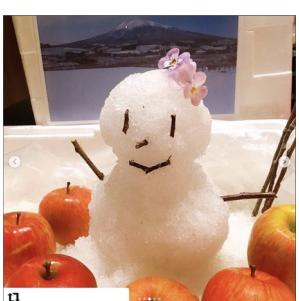
らでいつしゅぼーやのりんご契約産地がある青森県では、2026年1月初旬から連日の厳しい寒波に見舞われています。特に問題となっているのが「気候変動による雪の降り方の変化」です。近年、一挙に大量の雪が降る「ドカ雪」や、気温上昇による湿った「重い雪」の降雪が増加しています。

この影響は深刻で、雪の重みに耐えきれずりんごの枝が折れる雪害が発生しています。枝が折れないよう木に積もった雪をシャベルなどの道具で地道に払い落とす作業をしますが、一挙に積雪するとそれも間に合わず、また、そもそも園地までの道路除雪が追いつかず、生産者がりんご園にたどり着くことさえ困難な状況です。このようなことから冬の豪雪は、生産者にとって精神的にも大きな負担ともなっています。また同産地では昨秋に「クマ」の出没により、りんごの食害、さらには、りんごの木への爪痕を残すマーキングで伐採を余儀なくされるなど、被害が多発。秋の獣害に続き、冬の雪害と二重被害が起きている状況です。

■きっかけはコロナ禍。外出困難な時期に雪入りりんごを楽しんでほしいという生産者の粹な計らい



▲過去にInstagramに投稿いただいた
当選者が届いた雪を楽しむ様子



雪付きの青森りんごギフト企画は、コロナ禍の2021年、「遠出が難しい子どもたちに、雪も一緒に贈ることで雪だるまづくりなどの雪遊びを楽しんでほしい」という生産者の想いから始まりました。

お届けするのは、天然の冷蔵庫・雪室で熟成された「雪室りんご」。豪雪地では敬遠される雪もあえてセットにし、大変な時こそ雪を楽しむユーモアを忘れない生産者の「粹」や「たくましさ」そして「おいしさ」を箱詰めにしてお届けします。らでいつしゅぼーやでは生産者と消費者をつなぐきっかけづくりに寄与したい考えから、生産者への応援メッセージをSNSで募集します。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：小川

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問い合わせ先までご連絡ください）

■ 昨年のキャンペーン応募者様からのコメント抜粋

大雪で除雪も大変なうえに大雪被害まで美味しいりんごを作つて頂きありがとうございます。そして毎日ご苦労さまです。雪はほとんど降らないので子どもに雪の感触や冷たさなど体感して欲しいです。

素敵なキャンペーンありがとうございます。コロナや異常気象等で大変な思いをたくさんしていると思いますが、応援しています。雪の中での作業本当に尊敬します。りんごが大好きな息子と感謝しながらいただきたいです。

きちんと積もつた雪をほとんど見ることのない宮崎県中心部に住んでいます。雪付きのりんご、手に触れてみたいです。そして、天候に左右される大変なお仕事、頭が下がります。特に今季は大雪で大変な思いをされていると思います。雪景色をみることのないこちらの地域からすると、とても想像がきずむことしかできませんが、どうかお身体に気をつけて、みなさんに美味しいりんごを届けてください。

■ 応募概要

名称：雪付き！雪室りんごプレゼントキャンペーン

応募期間：2026年1月30日(金)～2月11日(水)まで

お届け：2026年2月下旬～3月上旬（予定）

プレゼント内容：「雪室（ゆきむろ）りんご」6個を、産地の雪と一緒に箱詰めにしてお届けします。

当選人数：抽選で20名様（X10名・Instagram10名）にお届けします。

Instagram

<https://www.instagram.com/radishboya1988/>

X <https://x.com/radishboya>

＜当選者様へのご連絡＞

- 当選者の方には2月中旬～下旬にSNSのDMにてご連絡致します。
- 留意事項については、各種SNSの投稿ページをご参照ください。

食品宅配サービス「らでいっしゅぼーや」について

1988年に設立。有機・特別栽培野菜、添加物を控えた加工食品、環境にやさしい日用品等の個別宅配事業を展開し、現在会員数は76,535人（2025年6月末時点）です。安心・安全にこだわった、持続可能な社会の実現を目指した商品、サービス開発を行っています。旬のおすすめ野菜の詰め合わせボックス『めぐる野菜箱』と、伝統野菜や見た目が面白い野菜『いと愛（め）づらし名菜百選』シリーズを取り扱っています。

オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校などで給食事業を展開する「シダックスコントラクトフードサービス」、病院、高齢者施設、保育園、幼稚園などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。<https://www.oisixradaichi.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：小川

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問い合わせ先までご連絡ください）

雪の被害について

生産者さんからのメッセージ



昨年、青森県では災害レベルの大雪によって、枝折れや幹が割れるなどの雪害が発生し、収穫量も1～2割近く減少しました。

今年も断続的に雪が降り、昨年ダメージを受けた枝や幹に雪が積もり、いつ折れるかわからない状態で心配です。

例年、3月頃までは雪が降り続けるため、ニュースなどで大雪など報道されると、枝が折れないか心配になります。自然と向き合いながら、皆様に美味しいと喜んで行けるように努力を重ねますので、今後とも応援のほどよろしくお願ひいたします。

雪の被害で割れてしまつたりんごの木→



▲「津軽産直組合」

生産者・齊藤篤寿さんのコメント

お届けイメージ



参加方法

①下記期間中、らでいっしゅぼーやInstagram公式アカウント(radishboya1988)をフォロー

②本投稿に、生産者さんへの応援メッセージをコメント

※ストーリーズ投稿は含みません。

※らでいっしゅぼーや会員様でなくても参加可能です。

プレゼント品

雪室りんご6個（雪付き）

10名様

※プレゼント品は、予告なく変更する場合がございます。

募集期間

～2026年2月11日（水）

►Instagramでの投稿方法

